

第251号・2015年7月23日

発行・東北大学職員組合書記局

〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目1-1
内線 片平 (91) 5029
022-227-8888 (TEL)
022-227-0671 (FAX)
編集・コア編集委員会



違憲の「安保法案」は
廃案にしよう!

改正労働契約法の
精神を生かして
雇用の安定を!

5・3憲法を活かす宮城県民集会

沖縄から見る

平和憲法の理念と現状

—日本の沖縄化と沖縄の日本化—

高良鉄美氏（琉球大学法科大学院教授）の講演

沖縄は苦悩の歴史を経てきました。1945年の沖縄戦では4人に1人の県民が日本で唯一の地上戦の犠牲となり、本土の「捨石」とされたのです。戦後も本土と分離され米國統治の下に置かれ、米軍基地のために土地を接収されてきました。1972年の本土復帰により、県民の多くは平和憲法が適用されれば米軍基地もなく、米軍による事故もなく、米兵による事件事故は多くなっています。

沖縄から見て平和憲法

沖縄は抵抗し、人権

のために「不断の努力」をし、平和の闘いを行ってきました。オスプレイ強行配備に反対し大集会を開き、辺野古への新基地建設反対で県民総ぐるみの闘いを続け、日本政治の流れを変えようとしているのです。沖縄のように憲法をやるという意味では、日本の沖縄化が必要であり、沖縄の日本化が実現する道です。

(編〇)

東北大学職員組合

定期大会ポイント



- ・大学は公務員賃下げへの追従をやめ誠実に交渉せよ。
- ・有期雇用職員の「上限5年」での大量雇止め反対。大幅に無期雇用へ転換せよ。
- ・ハワハラや圧迫面談をなくそう。懲戒制度の是正を。
- ・看護師への年休抑制をやめ、夜勤要員を含め、年休消化できる人数を確保せよ。
- ・違憲の「安保法案」は廃案にせよ。政府は国旗掲揚と国歌斉唱の要請をやめよ。
- ・組合員を拡大し、組合の力を強め、活動を広げよう。

第27回教職員研究集会

9月11日(金)～13日(日)

場所：金沢大学角間キャンパス

統一テーマ

広がる格差・進む貧困化の中での高等教育の展望

日本母親大会
8月1日～2日(神戸)

記念講演
古川美和さん(弁護士)
石川康宏さん
(神戸女学院大学教授)



組合OBも参加

安全保障関連法案が国会で審議される中で開催されました。約1800人が参加しました。集会では、実行委員長の後藤東陽さんが、戦争をしない日本を守ろうとあいさして市内をデモ行進しました。

★守りたい!
いのち・くらし・ふるさと・そして
平和と未来をひろく
5・31宮城県民集会